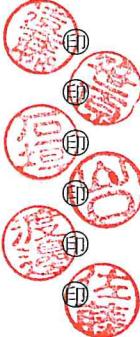


令和 2 年 11 月 8 日

議会報告会報告書

天童市議會議長 様

代表者 遠藤 敬知
記録者 笹原 隆義
班 員 石垣 昭一
〃 山口 桂子
〃 渡辺 博司
〃 佐藤 俊弥



議会報告会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1 日 時	令和 2 年 11 月 8 日 (日) 午前 10 時～午前 11 時 15 分	
2 会 場	高崎地区公民館	
3 欠 席 議 員	なし	
4 参 加 者 数	9 名 (男性 9 名)	
5 報 告 内 容		
6 意見交換の内容	意見等	当日の回答
	<ul style="list-style-type: none">・コロナ対策、冬場のインフルで判別がつかない恐れあり。各自治体の補助が違う。村山では全額補助。市の手厚い補助があつてもいいのでは。子どもはインフル 2 回受ける。その補助もあつてもいいのでは。・スマート IC、将来の構想は出ているのか。要望、工業団地との接続ではなく、寒河江のインターのような地元の生活向上に繋がるように進めてほしい。	<p>市が 2000 円補助、県が 1000 円補助。26 日以降は 800 円で出来る。10 月 1 日から的人は 1000 円還付される。無料にはならないが今回は 800 円で出来る。 子どもには補助がない。</p> <p>・H28 年に市の重要事業となり、昨年 9 月に国の新規調査箇所に採択され、今年 10 月に事業箇所に採択、同 11 月に連結許可となった。今後年内に現況測量を行い、負担割合を決定してネクスコとの協定を結ぶ。次年度には地元説明会が行われると思っている。周辺整備については、どこにでもある様な</p>

	<p>施設ではなく、誰もが一度は訪れたいと思えるような魅力ある施設にすることが天童市全体の活性化につながる。</p> <p>スマート IC の開通は国の支援もあり令和 8 年度ころではと思っていく。</p> <p>今後、スマート IC 周辺の整備についてどう進めていくのかが重要となる。</p>
	<p>プレミアム商品券について 全市民には行き届いてない。</p> <p>第一弾は交付期間が 5 か月 あったがそれでも最初は混雑がでた。</p> <p>これが第二弾もやるようだが、交付期間が短くなるので改善もすべきでは</p> <p>市外在住で市に勤務した方は対象外。</p> <p>一定の条件で、市に勤務している方も対象となれば経済活性化になるのでは。</p> <p>飲食店券はコロナもあり、あまりさばけてない。飲食店は大変な状況である。飲食店での出前や持ち帰りでも使える事をアピールする、また販売所や市報・回覧でも PR して、もっと飲食券も購入してもらえるように進めるべきでは。</p> <p>今回は、購入者の本人確認</p>

	<p>はしていない。前回は本人確認があり、それと同じ仕組みと思っている人もいる。その辺の仕組みをしっかり周知すべき。</p>	
	<p>加齢性補聴器の請願が通らなかった。</p> <p>年金では補聴器の購入が大変だ。</p> <p>議員による請願の賛否は、科学的根拠に基づいた判断をすべき。</p> <p>市民の生活がかかっている。</p> <p>聞こえるか聞こえないか基準を判断するのが議員の仕事ではないのか。</p> <p>請願を反対した議員の見解を伺う。</p>	<p>笹原 財政規律の面から、なんでもかんでも補助を出すのはいかがなものかと思う。もちろん大変な人は補助をすべき。実際に障碍者手帳を持っている方は補助対象となっている。</p> <p>山口 明確になってないので</p> <p>佐藤 どっから補助を出していいのか不明確。</p>
	<p>立谷川に鮭が遡上している。しかし川が汚い。工事・工場排水の影響で。工場排水の課題解決について市は動いてない。</p> <p>また護岸工事も行っているが、工事は鮭の戻る時期に重なっている。河原でもつと遊べる環境にすべきではないか。</p> <p>高齢の議員は鮭を見たか伺いたい。</p> <p>工場排水をストップさせるのは難しいのか。</p> <p>地域づくりで調査しても汚いという結果が出た。</p>	<p>遠藤 個人的にはない。立谷川懇談会では2、3回見に行っている。</p> <p>渡辺 学校で社会見学として取り組んでいる。私も、もっと力を入れて行政にも言う。</p>

	<p>山形市は、担当課より工場排水は流していないとの事。天童市には、川の影響について聞く部署がない。</p>	
	<p>鮭の件、6回見に行った。 鮭が戻った時の川の状況は水がきれいだった。それから半月後、再度見に行ったら、すごい泥水だった。 矢吹県議にも相談して、工事の仕方を直してもらつた。そしたら水がきれいになった。 明治地区の人などが鮭の放流を一生懸命頑張っている。 地域づくりのメンバーが、たくさんの方に鮭を見てもらえる環境にしようと草刈とか頑張っているが、これでは意味がない。しっかり対応してほしい 学童（高齢）について 高齢3、4の建設が進んでいる。 遠藤議員には、市内の均一化、支援員の待遇を合わせる件について提言してもらった。ありがとうございます。 保育料の若干の値上がりがあるかもしれない。市の積極的な介入がないと、統一運営は難しいと思う。ぜひ今後も市に言ってもらえばと思う。</p>	行政にもしっかりと言う。

8 所 感	立谷川について、市だけでなく県とも協力しながら、地域住民の意向を最大限考慮できる形を模索していかなければならないと感じた。確かに、現場を見た方にとってみれば、鮭が戻って産卵する光景は素晴らしいものであり、こういった形を残していかなければと思うのは自然の流れだ。
-------	--